

— 5本の柱 —

# 清新な文化の町に

若い力を育て、文化と教養の  
まちをつくります。

移り変りのはげしい今日の社会では、柔軟な対応能力を身につけることが重要な生活課題のひとつになっています。また、生活様式の多様化にともなう価値観の変化のなかでは、いかに自分自身の資質を向上させるべきかについても、真剣に考えてみなければなりません。

人間の能力は限りない可能性を秘めています。人生をよりよく生きるために、生涯を通じて自己学習にはげみ、あるいは相互教育によって教養を高め、充実した人生をおくる努力が何よりも必要です。学ぶことによって、見いだす新たなよろこびは、魅力ある人生をおくることとなり、市民ぐるみの活動によってすぐれた市民性の高揚をはかることが大切です。

青少年の持つ無限の力は、創造力であり、思考力であり、さらには、たくましい実践力であります。この若い力を育てることは、学校教育、社会教育はもとより、姿勢を正した一人ひとりの社会人によってこそ、豊かな人間性をつちかうものとして育成していかなければなりません。

人間の幸福は丈夫な体が源であり、積極的にスポーツに親しみ、がん強な身体とおう盛な気力を身につけることに努め、さらに、豊かな生活のために、香り高い文化を高揚することに努めることが必要です。

## 実践上の具体例

- 視野を広くし、豊かな教養を身につけましょう。
- 趣味を生かし、余暇を有効に使いましょう。
- 市民行事に参加して、グループ活動の輪をひろげましょう。
- 丈夫な体をつくるため、スポーツに親しみましょう。
- 環境をととのえ、健全な青少年の育成につとめましょう。
- 文化遺産を大切にし、創造のよろこびを味わいましょう。

